



クズマ

 From SLOVENIA

デジタル全盛期にクズマは黙々とアナログプレーヤーの可能性を追及してきた。
究極のシンプル構造が音楽の生命を甦らせる。
アナログプレーヤーは今ようやく成熟期を迎える。

STABI S

スタビ エス コンフリート・システム・スリー

COMPLETE SYSTEM

III



サウンドステージから
ミュージックシーンへ

クズマ社歴

フランツ・クズマ氏によって創立されたクズマ社は、1982年に当時ユーゴスラビア（現スロベニア）で初めて生産を開始しました。機械工学教育と共にアコースティック・トランジューサーの研究に携わった経験と、彼の音楽に対する関心が合致し、レコードの高品質再生への情熱が最高潮に達しました。1997年には、開発部は高品質のために必要な全ての必須要素を取り入れた新しいターンテーブルのデザインに着手しました。すべての非必須要素を削ぎ落とした上での、妥協なきターンテーブルです。その結果、シンプルで、純粋な機能デザインによる

ミニマリストなターンテーブル、KUZMA STABI Sが完成しました。そして、それはオーディオ・コミュニティの間で大きな反響を呼びました。その一年後に、同様のコンセプトによる一点支持回転軸トーンアームKUZMA STOGI Sが発表されました。それとともに、カートリッジに対して高い安定性をもったプラットフォームやモーターを正確にコントロールするパワーサプライをプロデュースし、はるかに高価なシステムにも匹敵する非常に高度な性能を獲得しました。この見解は、世界中のレビューによって確認でき、その後現在に続くロングセラーシリーズとなりました。

そして、STABI S COMPLETE SYSTEMの第三世代が満を持して完成です。KUZMAの設計は、安易な方法で近道することを避け、再生の改善にはならない単なるファッションを追ったアプローチや、リスナーを混乱させるような仕掛けを排除するようにしています。使いやすく、そして信頼のおける最高品質のアナログ再生を可能にするKUZMAの唯一無二の製品を開発し続けています。そのために、全てのKUZMA製品は、同様の妥協なき設計哲学を共有しています。この方針は最も上質な材料の選択から高水準のクラフトマンシップにまで及びます。



Franc Kuzma





STABI S COMPLETE SYSTEM III

スタビ エス コンプリート・システムIII



STABI S ターンテーブル デジタルの進歩は著しく、アナログプレーヤーの進歩と充実もそれに匹敵します。Stabi S は通常さらに高価な機種にしか見られない設計手法が用いられたクズマ社の最小ターンテーブルです。その独特のシェイプと無垢のプラス・ロッド構造は、プッタター、ベアリング、そしてトーンアーム・サポートに対して非常に厳密な結合を可能にします。共振および振動伝達を起こす平板は採用せず、2本の直径50mmのプラス・ロッド（無垢）のみで構成されています。第2のプラス・ロッドで互いに固定することでI字を形成し、これにより安定性が確保されます。モーターは独立させ、モーター自体の振動を緩衝するモーター・タワーに収納されます。平型ベルトが回転し、モーターからサブプッタターまでの駆動を可能にします。

STABI S COMPLETE SYSTEM IIIでは従来機まで厚さ20mmだったプッタターが30mmになっています。これは重量を増やしただけでなくとどまらず、内部構造も変更することで、ダンピング効果の向上のみならず、回転精度にも更なる磨きがかかりました。

従来機を踏襲したモーター振動の少なさ、ベルト鳴き皆無、プッタターの滑らかな回転、また耐ハウリング特性において大変優れており、回転系の高S/Nが最大の特徴です。モーターを駆動するパワーサプライユニットは音質に大きく関わるプッタターの回転精度に直結することからこれも重要視しています。今回より100V仕様となり、従来機に比べ低電圧の環境にも適応します。より安定した電源の確保によりサウンドステージが拡大し、音数が増え、静かになりました。倍音もより本物の楽器を彷彿させます。回転系においてジッターは明らかに音質を劣化させますが、パワーサプライユニットの性能向上で、遥かに鮮度の高い音楽再生が可能となりました。アンプにおける電源部強化と同じく、モーター駆動のクオリティーに大いに貢献しているのです。あらかじめ発展性を考慮して設計された STABI S COMPLETE SYSTEM IIIは基本性能をますます進化させました。

ベアリングは一点接触で、磨き上げ微細粒炭素鋼でできています。一方、ベアリングスリーブは、優れたダンピング、非反響特性を持った樹脂/繊維材から構成されています。プッタターは上部にマット、下部にゴムが挿入されており、さらにレコードを固定できることで、安定した非共振プラットフォームを形成します。ターンテーブル全体は、付属の高密度合板プレートで支えられます。アクリルのカバーは、ターンテーブルの原型を崩さずに、プッタターとトーンアームを保護します。パワーサプライのフロントパネルには、設定用ボタンがあり、簡単に速度（0回転、33回転、45回転）を変更、さらに微調整が可能です。

STOGI S トーンアーム

これは無垢のアルミニウムブロックから作られているユニークで堅いヘッドシェルと、すべての振動を制御し、全体としてトーンアームの安定性を促進する真鍮無垢を土台とした一点支持回転軸設計です。アームのすべてのパーツが、振動を和らげ、共振を最小限に止めるために無垢の金属ブロックから機械加工されています。精密研磨された回転軸先端は十分オイルに浸されているため、微小の摩擦と軸受振動しか生じません。最適なトラッキングを実現するため、アームとレコードを平行にするVTA調整をおこないます。そして、シリコン・ダンピングがカートリッジの共振をコントロールし、アジマス方向（傾き角）の安定性も確保します。

2つのカウンターウエイトは、針圧とアジマスの調整を容易にします。カウンターウエイトの水平ネジの回転によってアジマスの微調整が可能です。それはトーンアームの他のパラメータに影響を及ぼすことなく、非常に簡単に調整できます。今回よりフォノケーブルが脱着タイプとなり、純正ケーブル以外でもご使用いただけます。ご自由にお好みのフォノケーブル（5ピンDIN端子仕様）をお選びください。純正フォノケーブルはオプションとしてご用意しております。



製品

STABI S COMPLETE SYSTEM III (スタビ エス コンプリート・システム・スリー)

- * トーンアーム STOGI S 搭載
- * カートリッジ及びDIN端子（5ピン）付きのフォノケーブルが別途必要



モーター電源直結タイプ（電源周波数を基準に回転。50Hz/60Hzを指定）

パワーサプライタイプ（セパレート電源による高精度の回転を実現）

STABI S COMPLETE SYSTEM III ADVANCE

(スタビ エス コンプリート・システム・スリー・アドバンス)

- * トーンアーム 4POINT 9 搭載 * パワーサプライタイプ
- * カートリッジ及びDIN端子（5ピン）付きのフォノケーブルが別途必要



オプション

	STOGI S トーンアーム純正フォノケーブル 1.5m
	4POINT 9 トーンアーム純正フォノケーブル 1.5m
	フィンガーリフト（持ち手部分 約13mm）

STABI S ターンテーブル仕様

サイズ(W×H×D)	400mm×140mm×300mm
本体重量	13.0kg
プッタター重量	4.8kg
Tベース重量	5.5kg
モーター	24極AC シンクロナス・モーター
速度	33rpm/45rpm
消費電力/電圧/周波数	20W/100V/50Hz/60Hz
Tベース、クランプ	無垢のプラス切出し
プッタター	アルミニウム削り出し
プッタター・マット	布地とゴムの合成
サブプッタター	アルミニウム削り出し
付属品	モーター・タワー 高精度パワーサプライ※ パワーサプライ専用電源ケーブル※ ベルト クランプ 木製プラットフォーム ベアリング・オイル リッド（ダストカバー） アレンキー3mm マニュアル

※モーター電源直結タイプの場合、パワーサプライ(セパレート電源部)は付属されません。

STOGI S トーンアーム仕様

重量	600g
取り付け距離	211mm
実効長	229mm
オーバーハング	18mm
適応カートリッジ質量	5g~15g *この数値範囲はカートリッジの重心位置如何によっては適合しない場合があります。対応策としてカウンターウエイトの変更が必要です。(要別途料金)
VTA 調整	あり
アジマス調整	あり
バイアス調整	あり
キューイング機構	あり
チューブ・ベース上部	アルミニウム削り出し
チューブ・ベース下部	プラス削り出し
アーム・チューブ/シェル	アルミニウム削り出し
ケーブル接続	5ピン
付属品	シリコン・オイル 六角ネジ、ナット 各2ea アレンキー3mm アレンキー2mm アレンキー1.5mm トーンアーム・プロトラクター マニュアル フォノケーブル(オプション)

仕様・外観等は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

KUZMA日本総輸入元

KUZMAお取扱い店

シーエスフィールド株式会社

〒939-8064 富山県富山市赤田775-1

TEL: 076(491)2207 FAX: 076(491)3490

www.cs-field.co.jp customer@cs-field.co.jp